

七ヶ宿小学校 交通安全教室開催

5月10日と19日に交通安全教室が開催されました。白石警察署関駐在所の島崎所長と湯原駐在所の遠藤所長、七ヶ宿町交通指導隊の松川隊長の3名から交差点の渡り方や、正しい自転車の乗り方などの指導を受けました。1・2年生は、10日に小雨の降る中傘を差し、校外に出て横断歩道の渡り方を確認しました。3～6年生は19日に、自転車のブレーキをきちんと使いこなせるように坂道を使って実践しました。児童たちは、教わったことを意識して真剣に取り組んでいました。



七ヶ宿小学校八巻校長 第79回河北美術展入賞

七ヶ宿小学校の八巻正弘校長先生が、第79回河北美術展において東北電力賞を受賞しました。八巻先生は彫刻の部に出品し、「新たな出発Ⅱ」を題に、8ヶ月かけて高さ170cmの女性の像を完成させました。20年程前から彫刻を始め、毎年制作しているそうです。八巻先生は「受賞して大変うれしい。今後もたくさんの作品を作っていきたい。」と語っていました。八巻先生は新しい作品づくりに取り組んでいるそうです。



サッポロビール 田植え体験

5月22日、サッポロビール仙台工場の皆さんによる田植えが、湯原地区の水田で行われました。サッポロビールでは、ダムから供給される七ヶ宿の水を使用して製品を作っていることから、「水を守る」ための活動の一環として、源流である七ヶ宿の水田で田植えを行っています。水田の管理者であるライスファーム七ヶ宿の皆さんと、当日参加した約40名の皆さんと一緒に手作業や田植機械で田植えを行っていました。今後は、夏に草取り、秋に稲刈りを行う予定となっています。



KHB 植樹祭が開催されました

今年で25回目となるKHBグリーンキャンペーン植樹祭が4月29日に、長老湖近くの山林を会場に開催されました。当日は小雨の降る中でしたが、KHB側の参加者や七ヶ宿小学校の児童と保護者の約140人の参加がありました。今年も、オオヤマザクラの苗木3000本を植樹し、これまでに植樹された総数は約7万本となりました。参加した方は、自分の手で植樹した苗木が、鮮やかな花を咲かせる日が待ち遠しい様子でした。



七ヶ宿小学校でも田植え

5月24日、七ヶ宿小学校の4～6年生の児童18名による田植え体験が行われました。源流米ネットワークの三森敏文さんを講師に、田んぼの中に裸足で入り手植えでの田植え体験をしました。6年生を先頭に、手慣れた手つきでどんどん植えていき、4年生は初めての体験ながら、先輩たちの後に続き一生懸命田植えをしました。田植え体験を通じて、米作りの大変さと難しさ、自然と生活との関わりに目を向け、自分たちの地域のよさについて理解することを目的としています。



春の幸まつりが開催されました

5月8日に、旬の市七ヶ宿で春の幸まつりが開催されました。特設テントにはワラビやシドケ、ウドなどこの時期の山菜が数多く並べられ、大勢のお客で賑わいました。お買い上げのお客様には、町内で栽培・出荷している村上健一さんの行者ニンニクの苗がプレゼントされ、喜ばれていました。農業改良普及センターの協力により、雪室の中を案内する見学ツアーも開催され、子ども連れのご家族に好評でした。

